



2015年10月5日

糖尿病領域リーディングカンパニーのサノフィ 従業員向けの「糖尿病予防サポートプログラム」を実施 ～多忙なビジネスパーソンのコンビニ活用法を提案～

サノフィ株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:ファブリス・バスキエラ、以下「サノフィ」)は、健康診断で糖尿病予備群と診断された営業社員*を主な対象者とし、食事や運動に関するアドバイスを行う「糖尿病予防サポートプログラム」を東京および大阪にて実施いたします。

サノフィは、糖尿病領域のリーディングカンパニーとして、治療薬の提供および患者支援のみならず、糖尿病予防の観点から、自らの健康管理も行うことができる人材の育成に注力することを目的として、この取り組みを実施します。

本プログラムでは、該当の営業社員を対象に、サノフィ健康保険組合 健康推進センターより、日々の生活習慣や食事に関して気を付ける点や、外食での注意点などについて講義を行い、プログラム開始より2ヵ月間に亘り、血糖値の推移を検証していきます。また、営業社員は日頃から車による移動が多く多忙な毎日を送っており、自ら健康的な食事を選んで食べるのが難しいことから、簡単に立ち寄れるコンビニエンスストアであり、かつ増加する健康ニーズに対応した品揃え強化を進めているローソンの商品ラインアップを参考にサノフィ健康保険組合が独自に推奨する、食後高血糖予防のための1日の食事の組み合わせを対象者に提案します。

サノフィは、「日本の健康と笑顔に貢献し、最も信頼されるヘルスケアリーダーになる」というビジョンのもと、糖尿病治療薬とともに、患者さんが安心して、また自信を持って治療を継続できるよう、患者さん1人ひとりにあわせて選べる患者サポートプログラムを提供し、糖尿病領域におけるリーディングカンパニーとして従業員自らの健康増進にも取り組んでまいります。

* 糖尿病の診断や血糖のコントロール状態の把握に使われる指標であるHbA1c(ヘモグロビン・エイワンシー)値が5.5～6.5だった営業社員を対象

以上

別紙:糖尿病予防サポートプログラム概要

サノフィ株式会社

〒163-1488 東京都新宿区西新宿 3-20-2 東京オペラシティタワー
www.sanofi.co.jp



【糖尿病予防サポートプログラム概要】

場所: サノフィ株式会社 大阪オフィスおよび九段下オフィス

日時: 大阪 2015年10月5日(月) 12:00～13:30

九段下 2015年10月13日(火) 10:30～12:00 (取材対応可能)

内容

- 食後血糖値を意識した食生活のスキルについてレクチャー
- ローソン商品を活用した食事の組み合わせの紹介
- 食後高血糖が疑われる社員へ血糖測定機を配布(20名まで)
- 2ヵ月間、炭水化物、脂質、タンパク質など合計8項目について情報提供
- 体脂肪や基礎代謝量等の基礎情報を測定および定点化する BODYSCAN(体成分測定)

講師: サノフィ健康保険組合 健康推進センター 瀬戸亜矢子

特徴: 以下の項目について、初日、最終日の値を検証

- 昼食前後の血糖値の変化
- 食生活および運動に関する意識調査
- BMI23以上の社員の BODYSCAN の変化

サノフィの糖尿病領域の取り組みについて

サノフィは、患者さんの個々の病態に沿った革新的かつ総合的なソリューションを提供することによって、患者さんが糖尿病の複雑な問題を管理できるよう支援しています。糖尿病患者さんの声に耳を傾け、対話することによって得られた貴重な見解をもとにパートナーシップを構築し、糖尿病患者さんの多様な病態に応じた治療提案や糖尿病診療における総合的な情報提供を行っています。サノフィは1型糖尿病および2型糖尿病の治療薬として経口剤と注射剤の両剤を販売しています。

サノフィについて

サノフィは、患者さんのニーズにフォーカスした治療ソリューションの創出・研究開発・販売を行うグローバルヘルスケアリーダーです。糖尿病治療、ヒト用ワクチン、革新的新薬、コンシューマー・ヘルスケア、新興市場、動物用医薬品、ジェンザイムを中核としています。サノフィはパリ(EURONEXT: [SAN](#)) およびニューヨーク(NYSE: [SNY](#)) に上場しています。日本においては、約2,650人の社員が、「日本の健康と笑顔に貢献し、最も信頼されるヘルスケアリーダーになる」をビジョンに、医薬品等の開発・製造・販売を行っています。詳細は、<http://www.sanofi.co.jp> をご参照ください。